

2004年11月22日

●発行●

日本ハンドボールリーグ委員会

委員長・川上 憲太

東京都渋谷区神南1-1-1

電話 03-3481-2494

男子は予断を許さない混戦状態が継続中

~第29回日本ハンドボールリーグ第8週~

第29回日本ハンドボールリーグ第8週は、富山、愛知などで男女2試合ずつが行われた。

男子は上位で争う大崎電気とホンダの激突に加え、好調トヨタ車体が混戦の輪に踏みとどまりたいアラコ九州と対戦。熱い火花が散った。

11月6日のホンダ熊本戦で今シーズン初黒星を喫した後、前週には湧永製薬にも敗れて2連敗。続くトヨタ車体戦は劇的なサヨナラ勝ちで連敗を食い止めたものの、リズムの狂いは明らかな大崎電気。対するホンダも前週、ホンダ熊本、湧永製薬に連敗、攻撃の中心となる小倉、横地らをケガで欠く苦しい状態での臨戦だった。

この一戦で再び勢いを取り戻して波に乗りたい大崎電気は、前半こそ16-14と2点差に食い下がられたものの、後半はスピード、パワーをおりまぜて、ホンダDFにプレッシャーをかけ続けた。

この大崎電気のプレッシャーの前に後手に回り、退場者を多く出して苦しくなったホンダに対し、大崎電気はそのスキを見逃さずにとらえ、11分から15分にかけ、豊田らで一気の5連取。26-16と大量10点リードを奪って試合を決定づけ、そのまま快勝した。

トヨタ車体ーアラコ九州戦は、前半とともにミスの多い展開で決め手に欠け、9-9のタイスコア。後半もトヨタ車体・木下、アラコ九州・吉田と両GKの堅守で膠着状態が続いたが、途中出場した清水のタイムリーな強打で流れをつかんだトヨタ車体が、残り3分を切ってからの3連打でスパート、追いすがるアラコ九州を突き放して単独3位に浮上した。

大崎電気が復調の気配を見せるとともに、苦しみながらも白星を重ねたトヨタ車体の勢いが持続していることを印象づけた第8週。上位陣が首尾よく勝ち星を重ねたものの、たった1つの星が大きく流れを変える混戦模様は不变。次週も予断を許さぬ激闘が繰り広げられる。

女子はここまで勝ち星のないHC名古屋が好調・オムロンに挑戦。新加入の原田、岡田らを中心に健闘し、勝機をうかがい続けた。それでも、地力、決め手に優るオムロンは、洪延昊、劉晋淑の韓国コンビや富田の強打などで粘るHC名古屋を突き放して広島メイプルレッズに並ぶ5勝目。

3番手を争うソニーセミコンダクタ九州と北国銀行の戦いは、ソニー・飛田、北国銀行・田中の両GKの活躍もあってロースコアの展開。その中から、地元の声援を受け、山田早らサイド陣の活躍が光ったソニーがわずかに上回って前半を折り返した。後半は田中、郭惠靜の両看板が爆発したソニーが主導権をガッチリとキープ。北国銀行も小野澤の活躍などで2度、2点差まで迫って見せ場を作ったものの、同点、逆転には至らなかった。

女子は大混戦の男子とは異なり、次第に順位が明確になりつつあるものの、思わぬアクシデントやわずかなリズムの乱れが大きな影響を及ぼす可能性も大。まだまだ目を離せない戦いが続く。

第9週は宮崎、石川などで男子3試合、女子1試合が組まれている。

第9週の日程

[1部]

11月27日(土) 石川・金沢市総合体育館(JR北陸本線金沢駅バス25分) 宮崎・宮崎市総合体育館(JR日豊本線宮崎駅徒歩3分)	13:00～□(女)北国銀行×メイプルレッズ 13:50～□(男)湧永製薬×大同特殊鋼
11月28日(日) 佐賀・神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分) 熊本・天草工業高校体育館(九州産交バス本渡バスセンター下車徒歩15分)	11:00～□(男)アラコ九州×大崎電気 13:00～□(男)ホンダ熊本×トヨタ車体

[2部]

11月27日(土)◇愛知・豊田合成(株)健康管理センター 14:00～豊田合成×大阪ガス◇宮崎・宮崎市総合体育館 12:00～トヨタ自動車×北陸電力



首位の座を守った大崎電気・猪妻

11月20日(土) 男子1部 富山・氷見市ふれあいスポーツセンター	11月20日(土) 男子1部 愛知・知立市福祉体育館	11月20日(土) 女子1部 熊本・山鹿市総合体育館	11月20日(土) 女子1部 鹿児島・国分市総合体育館				
大崎電気 30 (16 - 14) 8勝1分2敗	ホンダ 22 (14 - 8) 4勝2分5敗	トヨタ車体 24 (9 - 9) 5勝2分4敗	アラコ九州 20 (15 - 11) 3勝1分6敗				
4/4 4/7 豊田 0/1 加藤 0/0 前田 4/11 中川 0/0 佐藤 1/1 永島 5/11 岩本 0/0 太田 K 清口 <0/2> K 石原 2/2 4/5 猪吉 0/0 0/0 窪小妻 1/2 4/13 宮崎	中谷 0/0 見 1/2 鶴見 0/0 柳本 0/0 河瀬 0/0 佐藤 6/9 1/1 広島 3/7 1/1 岩本 9/14 木谷 0/0 K 鈴木 0/0 1/1 東野 K 石原 2/2 4/5 猪吉 0/0 0/0 窪小妻 1/2 4/13 宮崎	K 木下 1/1 田中秀 2/4 佐々木 0/3 辻 3/9 野村 0/0 近藤 3/9 北出 佐久間 2/3 <0/1> K 田平 3/3 清水 0/0 長谷川 1/2 3/4 吉田 K 林田 1/1 5/12 香川 2/4 崎前	田中利 K <0/1> 高山 0/0 村上直 4/5 村上秀 2/4 吳相民 5/9 1/1 佐久間 2/3 K 田平 田中慎 0/3 阪 1/5 谷川 K <0/1> 石黒 1/3 正鎮 3/7 吉田 K <1/1>	<0/2> K 勝田 0/0 安心院 0/0 大石 0/0 西本 5/5 2/9 富田 菅谷奈 1/15 2/2 3/6 佐久川 羽出重 3/6 3/3 坂元 長田 3/3 0/0 細田 水野 1/3 K 藤間 川畑 K 田 島田 0/0 庵下 K <0/5> 7/9 洪延昊 植田 1/2 佐藤 1/1 0/0 東濱 原田 4/9	中村 0/0 岡田 6/9 加藤 0/0 宮田 0/3 菅谷奈 1/15 2/2 3/6 佐久川 羽出重 3/6 3/3 坂元 長田 3/3 0/0 細田 水野 1/3 K 藤間 川畑 K 田 島田 0/0 庵下 K <0/5> 0/0 吉田 植田 1/2 佐藤 1/1 0/0 東濱 原田 4/9	5/12 郭惠靜 0/0 長野 4/4 1/3 山田千 5/7 田中 0/0 草留 4/5 山田早 1/2 水田 3/3 高栖 0/0 出雲 0/0 佐師 <1/3> K 飛田 1/4 鶴野 1/1 寺田 0/0 中島 若松 0/0	田中 K <0/2> 渡邊 0/1 上町 3/12 中村 1/5 3/3 北岡 4/6 小野澤 6/9 船本 1/1 武井 0/0 1/2 田代 K <0/2> 棚原 0/0 新田 1/2 山村 0/3 井上 3/3 若松 0/0
7/8 23/50 7(FPP)11 審判(大石・桜打)	20/40 2/2 観客 2300人	2/3 22/49 4(FPP)7 審判(楓・渡辺)	19/41 1/1 観客 497人				
5/5 21/40 6(FPP)5 審判(根来・青木)	20/51 2/2 観客 320人	4/4 21/37 7(FPP)9 審判(家永・福島)	19/42 4/5 観客 320人				



H C 東京・木村

東京が順当勝ちで北電を追走
2部男子は全勝の北陸電力を勝ち星1つ
の差で追う H C 東京が最下位の大坂ガスを
相手に 32 - 17 と圧勝。立ち上がり大道の
2本のミドルと飯島のサイドなどでリズム
をつむと、その後も着実に加点して前半を
14 - 8 で折り返し、後半もこの試合 11 得点
をマークした大道の活躍などで波に乗り、
三羽が奮戦する大阪ガスに追撃の機会を与
えず、危なげなく白星を握った。
そのほか福田、田中、厚沢らのゴールで
優位に立ったトヨタ自動車が攻撃に決め手
を欠く豊田合成に付け入るスキを与えず、
38 - 24 と大差をつけて3位の座を守った。

11月20日(土) 男子2部 愛知・知立市福祉体育館	11月21日(日) 男子2部 東京・駒沢屋内球技場
トヨタ 自動車 38 (17 - 12) 3勝0分3敗	H C 東京 32 (14 - 8) 6勝0分1敗
4/4 7/9 厚沢 0/0 0/0 甲斐田 0/2 2/4 大塚 4/5 5/5 坂口 0/0 0/0 金子 8/9 9/9 中 0/1 1/1 吉永 3/4 4/4 倉田 <0/2> K 佐藤 1/2 2/2 土肥 <0/1> K 稲本 2/4 4/4 岡村 5/11 福田	豊田合成 1勝0分6敗
4/6 三上 7/9 厚沢 0/0 0/0 甲斐田 0/2 2/4 大塚 4/5 5/5 坂口 0/0 0/0 金子 8/9 9/9 中 0/1 1/1 吉永 3/4 4/4 倉田 <0/2> K 佐藤 1/2 2/2 土肥 <0/1> K 稲本 2/4 4/4 岡村 5/11 福田	原 3/11 山越 3/6 門野 0/0 3/3 糸田 0/0 湯脇 2/9 名倉 K <0/2> 佐藤豪 6/13 半田 4/6 山田 3/5 佐藤優 K <0/2>
4/4 7/9 厚沢 0/0 0/0 甲斐田 0/2 2/4 大塚 4/5 5/5 坂口 0/0 0/0 金子 8/9 9/9 中 0/1 1/1 吉永 3/4 4/4 倉田 <0/2> K 佐藤 1/2 2/2 土肥 <0/1> K 稲本 2/4 4/4 岡村 5/11 福田	嶋崎 K <1/2> 奥野 0/0 曾根勝 0/0 三羽 6/13 3/4 大庭 1/2 鳥平 0/0 浜田 2/6 八幡 0/3 向井 4/4 福田 K <1/4> 0/1 佐藤 1/2 5/8 飯島 2/3 佐々木 1/2 堤
4/4 34/53 7(FPP)9 審判(坪井・河合)	21/50 3/3 観客 320人
4/6 28/42 9(FPP)9 審判(黒木・黒木)	14/34 3/4 観客 384人

男子2部個人賞レース(第8週終了)

得点王

1 杉山 卓也 (北陸電力)	43 点	(6 試合)
2 原 貴之 (豊田合成)	40 点	(7 試合)
3 厚沢 憲彦 (トヨタ自動車)	39 点	(6 試合)
4 田中 将 (H C 東京)	37 点	(7 試合)
5 三羽 信利 (大阪ガス)	36 点	(6 試合)
6 木村 祐介 (H C 東京)	35 点	(7 試合)
7 高橋 準 (北陸電力)	30 点	(6 試合)
7 高木 洋一 (H C 東京)	30 点	(7 試合)
7 佐藤 豪洋 (豊田合成)	30 点	(7 試合)
10 桜井 渉 (北陸電力)	27 点	(6 試合)

フィールド得点賞

1 原 貴之 (豊田合成)	40 点	(7 試合)
2 田中 将 (H C 東京)	37 点	(7 試合)
3 木村 祐介 (H C 東京)	35 点	(7 試合)
4 高橋 準 (北陸電力)	30 点	(6 試合)
4 佐藤 豪洋 (豊田合成)	30 点	(7 試合)
6 三羽 信利 (大阪ガス)	28 点	(6 試合)
7 杉山 卓也 (北陸電力)	26 点	(6 試合)
7 桜井 渉 (北陸電力)	26 点	(6 試合)
9 落合 信也 (北陸電力)	25 点	(6 試合)
9 前田 亮介 (北陸電力)	25 点	(6 試合)

シュート率賞

1 田中 将 (H C 東京)	37 本 / 51 射	0.725
-----------------	-------------	-------

2 高橋 準 (北陸電力)	30 本 / 42 射	0.714
3 木村 祐介 (H C 東京)	35 本 / 50 射	0.700
4 落合 信也 (北陸電力)	25 本 / 40 射	0.625
5 杉山 卓也 (北陸電力)	26 本 / 44 射	0.591
6 前田 亮介 (北陸電力)	25 本 / 43 射	0.581
7 桜井 渉 (北陸電力)	26 本 / 45 射	0.578
8 原 貴之 (豊田合成)	40 本 / 100 射	0.400
9 三羽 信利 (大阪ガス)	28 本 / 71 射	0.394
10 佐藤 豪洋 (豊田合成)	30 本 / 88 射	0.341

7mスロー得点賞

1 杉山 卓也 (北陸電力)	17 点	(6 試合)
2 厚沢 憲彦 (トヨタ自動車)	15 点	(6 試合)
3 門野 学 (豊田合成)	13 点	(7 試合)
4 三羽 信利 (大阪ガス)	8 点	(6 試合)
4 高木 洋一 (H C 東京)	8 点	(7 試合)
6 大道 隆也 (H C 東京)	3 点	(6 試合)
6 飯島 慶太 (H C 東京)	3 点	(6 試合)

7mスロー阻止賞

1 宇田川敏郎 (H C 東京)	5 本 / 16 射	0.313
2 稲本 圭亮 (トヨタ自動車)	2 本 / 9 射	0.222
3 佐藤 優季 (豊田合成)	3 本 / 16 射	0.188
4 嶋崎 智彦 (大阪ガス)	2 本 / 14 射	0.143
4 福田 竜介 (大阪ガス)	1 本 / 7 射	0.143

(7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のG Kが対象)

男女1部個人賞レース 第8週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	85 点	(11試合)	1 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	57 点	(6試合)
2 吳 相 民 (アラコ九州)	75 点	(10試合)	2 富 田 有 美 (オムロン)	44 点	(6試合)
3 金 性 憲 (大同特殊鋼)	72 点	(10試合)	3 田 中 美 音 子 (ソニー)	36 点	(7試合)
4 香 川 将 之 (トヨタ車体)	65 点	(11試合)	4 劉 晋 淑 (オムロン)	35 点	(6試合)
5 豊 田 賢 治 (大崎電気)	62 点	(11試合)	5 郭 惠 靜 (ソニー)	32 点	(6試合)
6 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	60 点	(11試合)	5 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	32 点	(7試合)
7 白 元 喆 (大同特殊鋼)	55 点	(10試合)	7 中 村 尚 美 (北国銀行)	28 点	(6試合)
8 岩 本 真 典 (大崎電気)	53 点	(11試合)	8 杉 本 絵 美 (メイプルレッズ)	27 点	(6試合)
9 谷 口 了 (ホンダ)	50 点	(10試合)	8 小 野 澤 香 理 (北国銀行)	27 点	(6試合)
10 野 村 広 明 (トヨタ車体)	48 点	(11試合)	10 山 田 千 尋 (ソニー)	24 点	(7試合)
11 吉 田 聰 (トヨタ車体)	46 点	(11試合)	11 水 野 恵 子 (オムロン)	23 点	(6試合)
11 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	46 点	(10試合)	12 青 戸 あ か ね (メイプルレッズ)	21 点	(6試合)
13 大 田 修 一 (大同特殊鋼)	39 点	(10試合)	12 佐 久 川 ひとみ (オムロン)	21 点	(6試合)
13 若 松 龍 介 (ホンダ熊本)	39 点	(11試合)	12 北 岡 久 (北国銀行)	21 点	(6試合)
13 東 慶 一 (湧永製薬)	39 点	(10試合)	12 水 田 菜 美 子 (ソニー)	21 点	(7試合)
13 中 川 善 雄 (大崎電気)	39 点	(11試合)	12 洪 延 昊 (オムロン)	21 点	(6試合)

フィールド得点賞

1 譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	84 点	(11試合)	1 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	40 点	(6試合)
2 吳 相 民 (アラコ九州)	59 点	(10試合)	2 田 中 美 音 子 (ソニー)	36 点	(7試合)
3 香 川 将 之 (トヨタ車体)	58 点	(11試合)	3 劉 晋 淑 (オムロン)	35 点	(6試合)
4 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	57 点	(11試合)	4 郭 惠 靜 (ソニー)	30 点	(6試合)
5 白 元 喆 (大同特殊鋼)	55 点	(10試合)	5 杉 本 絵 美 (メイプルレッズ)	27 点	(6試合)
6 金 性 憲 (大同特殊鋼)	54 点	(10試合)	5 小 野 澤 香 理 (北国銀行)	27 点	(6試合)
7 岩 本 真 典 (大崎電気)	51 点	(11試合)	7 水 野 恵 子 (オムロン)	23 点	(6試合)
8 野 村 広 明 (トヨタ車体)	48 点	(11試合)	8 青 戸 あ か ね (メイプルレッズ)	21 点	(6試合)
9 豊 田 賢 治 (大崎電気)	43 点	(11試合)	8 佐 久 川 ひとみ (オムロン)	21 点	(6試合)
10 谷 口 了 (ホンダ)	39 点	(10試合)	8 北 岡 久 (北国銀行)	21 点	(6試合)
10 中 川 善 雄 (大崎電気)	39 点	(11試合)	8 水 田 菜 美 子 (ソニー)	21 点	(7試合)
			8 洪 延 昊 (オムロン)	21 点	(6試合)
			8 中 村 尚 美 (北国銀行)	21 点	(6試合)
			8 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	21 点	(7試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 豊 田 賢 治 (大崎電気)	43点 / 73射	0.589	1 水 野 恵 子 (オムロン)	23点 / 32射	0.719
2 譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	84点 / 153射	0.549	2 青 戸 あ か ね (メイプルレッズ)	21点 / 31射	0.677
3 岩 本 真 典 (大崎電気)	51点 / 94射	0.543	3 佐 久 川 ひとみ (オムロン)	21点 / 32射	0.656
4 白 元 喆 (大同特殊鋼)	55点 / 102射	0.539	4 田 中 美 音 子 (ソニー)	36点 / 56射	0.643
5 香 川 将 之 (トヨタ車体)	58点 / 111射	0.523	5 杉 本 絵 美 (メイプルレッズ)	27点 / 43射	0.628

7mスロー得点賞

1 豊 田 賢 治 (大崎電気)	19 点	(11試合)	1 富 田 有 美 (オムロン)	26 点	(6試合)
2 金 性 憲 (大同特殊鋼)	18 点	(10試合)	2 山 田 千 尋 (ソニー)	20 点	(7試合)
3 吳 相 民 (アラコ九州)	16 点	(10試合)	3 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	17 点	(6試合)
4 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	12 点	(10試合)	4 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	11 点	(7試合)
5 吉 田 聰 (トヨタ車体)	11 点	(11試合)	5 中 村 尚 美 (北国銀行)	7 点	(6試合)
5 谷 口 了 (ホンダ)	11 点	(10試合)			

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のG Kが対象)

1 坪 根 敏 宏 (湧永製薬)	6本 / 13射	0.462	1 田 代 ひ ろ み (北国銀行)	7本 / 17射	0.412
2 田 平 龍 太 郎 (トヨタ車体)	13本 / 35射	0.371	2 田 中 麻 美 (北国銀行)	4本 / 11射	0.364
3 石 原 秀 久 (大崎電気)	4本 / 17射	0.235	3 飛 田 季 実 子 (ソニー)	5本 / 19射	0.263
4 松 岡 厚 志 (ホンダ熊本)	3本 / 14射	0.214	4 浅 井 友 可 里 (メイプルレッズ)	4本 / 18射	0.222
5 萩 田 圭 (大同特殊鋼)	4本 / 21射	0.190	5 勝 田 祥 子 (オムロン)	3本 / 20射	0.150

第29回日本ハンドボールリーグ成績表

第8週終了現在 11月21日

順位	1部男子	大崎電気	大同特殊鋼	トヨタ車体	ホンダ	湧永製薬	アラコ九州	ホンダ熊本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気		30 26	29 28	26 30	25 19	32	28 29	11	8	1	2	17	302	277	25
2	大同特殊鋼	20 24		37 27	27	26	28 36	27 31	10	6	1	3	13	283	259	24
3	トヨタ車体	19 27	21 30		19 23	23 25	29 24	29	11	5	2	4	12	269	280	-11
4	ホンダ	26 22	26	26 23		19 21	27 25	23 21	11	4	2	5	10	259	255	4
5	湧永製薬	24 26	20	23 21	15 25		29	28 27	10	4	1	5	9	238	230	8
6	アラコ九州	29	28 28	21 20	29 18	20		22 29	10	3	1	6	7	244	279	-35
7	ホンダ熊本	26 34	23 27	25	18 25	30 22	21 28		11	3	0	8	6	279	294	-15

順位	1部女子	メイブルレッスン	オムロン	北国銀行	ソニー	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルレッスン		28	30	33 34	35 29	6	5	0	1	10	189	156	33
2	オムロン	23		29	30 30	31 26	6	5	0	1	10	169	131	38
3	北国銀行	22	19		25 23	21 25	6	3	0	3	6	135	140	-5
4	ソニーセミコンダクタ九州	35 24	22 24	20 25		25	7	3	0	4	6	175	198	-23
5	H C 名古屋	29 23	16 22	20 16	23		7	0	0	7	0	149	192	-43

順位	2部男子	北陸電力	H C 東京	トヨタ自動車	豊田合成	大阪ガス	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		29	33	36 35	33 29	6	6	0	0	12	195	120	75
2	H C 東京	26		26 20	37 25	39 32	7	6	0	1	12	205	119	86
3	トヨタ自動車	17	10 15		29 38	29	6	3	0	3	6	138	146	-8
4	豊田合成	23 18	13 22	20 24		30	7	1	0	6	2	150	226	-76
5	大阪ガス	19 17	13 17	23	26		6	0	0	6	0	115	192	-77

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。